

青木川工区の工事に向けた説明会が開催されます。

第 8 回大鹿村リニア連絡協議会は、伊那山地（青木川工区）の説明会内容を主題とし、関係者 41 名が出席し下記のとおり開催されました。

■第 8 回 リニア連絡協議会（平成 30 年 9 月 6 日 午後 7 時 00 分～8 時 20 分 開催）

- ・ JR 東海より伊那山地トンネル（青木川工区）について、8 月 29 日に青木地区で行った説明会の内容（本工事の概要、工事用車両の運行計画、安全対策、環境保全等）について説明がありました。その後、説明内容について意見交換を行いました。

（委員意見）深ヶ沢の発生土置き場計画について、環境調査結果の公表時期は。また、青木川工区の環境保全計画の公表時期はいつ頃となるか。

（JR 回答）深ヶ沢は本置き場として検討しており、調査結果は来夏までに提示したい。青木川工区の環境保全計画については、全村民対象の説明会の後に、準備が整い次第公表したい。

（委員意見）国道 152 号深ヶ沢方面の道路は狭い。観光客も入ってくるため、土曜日の運行には配慮してほしい。

（JR 回答）ツーリング客が多いことは承知しており、意見を踏まえて対応したい。

- ・ 全村民を対象とした説明会の開催日程について、以下のとおり確認を行いました。

JR 東海による「中央新幹線 伊那山地トンネル（青木川工区）の工事に向けた説明会」が開催されます。多くのお客さまの出席をお願いします。

日時： 9月21日（金）19：00～

場所： 大鹿村交流センター

○リニア工事関係車両の国道 152 号（市場通り）の試験運行期間の延長について

- ・ 試験運行期間を以下のとおり延長します。

（当初）8 月～9 月下旬 →（変更）8 月～10 月下旬

- ・ 10 月上旬開催のリニア連絡協議会において、沿線住民・沿線事業所等のご意見を参考に市場通りの通行に極力支障の少ない方法を検討し対応を行います。その結果はリニア情報で全戸に配布し、住民への周知期間を十分に取ることにしたため、試験運行期間を 10 月下旬まで延長することとしました。

○次回（第 9 回）開催日程等について

- ・ 次回開催時期を平成 30 年 10 月上旬とし閉会しました。

■お知らせ 大鹿村総合グラウンドは 10 月 1 日から使用ができなくなります。

- ・ 10 月 1 日より整備工事の準備を始めるため、グラウンドが使用できなくなります。皆様にはご不便をおかけしますがご協力をお願いいたします。
- ・ 村では、老朽化したグラウンド施設を新しく整備します。
- ・ リニア発生土（約 10 万 m³）を利用してグラウンドを嵩上げし、村外への発生土運搬車両を減らして生活への影響を低減します。造成および施設の復旧は JR 東海が施工します。2020 年度完成予定。



グラウンド完成イメージ図